

(別紙)

監理業務月割完成歩合計算例

$$\begin{array}{l} \text{Aを参照} \\ \text{(出来高まで)} \\ \text{月割完成歩合\%} = \frac{\text{端日数がない日数} + \frac{\text{着手月の端日数} + \text{出来高月の端日数}}{30}}{\text{Bを参照} \\ \text{(全体工期)} \\ \frac{\text{端日数がない日数} + \frac{\text{着手月の端日数} + \text{完了月の端日数}}{30}} \times 100\% = \boxed{} \% \end{array}$$

契約期間 令和3年4月10日～令和4年3月12日

A.既済検査日(出来高現在日)までの算定

⇒既済検査を令和3年12月4日の出来高日で受ける場合

・令和3年5月から令和3年11月まで……………7か月

$$7 + \frac{21+4}{30} = 7.83$$

(小数点第3位以下切り捨て)

B.全体工期の算定

・令和3年5月から令和4年2月まで……………10か月

$$10 + \frac{21+12}{30} = 11.10$$

(小数点第3位以下切り捨て)

したがって

$$\text{月割完成歩合(\%)} = \frac{A}{B} \times 100 = \frac{7.38}{11.10} \times 100 = 70.54\%$$

(小数点第3位以下切り捨て)

※A、Bの計算ともに、分母の30は固定、着工月の端日数計算は、30－着手日+1となる(30は月に関わらず固定)。

例)2月10日の着工でも、30－10+1=21で着工月の端日数は21日となる。